

開会式校長挨拶

爽やかな初夏の天候に恵まれ、白鳥小学校の運動会を迎えることができました。本日は、たいへんお忙しいなか、早朝より弥富市長服部彰文様はじめ、たくさんのご来賓の皆様のご臨席を賜りましたことに、高い席からではございますが厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

新年度がスタートして1か月半。白鳥小学校は、今年度の合言葉でもある「元気いっぱい、笑顔いっぱい、やる気いっぱい」で動き出しました。そして、今日の運動会に向けても、短い期間ではありましたが精一杯練習に励んできました。その中で、仲間と協力し合い、自分のもてる力を出し尽くすことの大切さ、すばらしさを学んできたと思います。児童の皆さんは今日その成果を発揮し、見に来ていただいた方々に感動を与えられるような、そんな運動会にしてください。

演技をする人、応援する人、係の仕事をする人、観る人、みんなの心が一つになったとき、今日の運動会がすばらしいものになると思います。この大空の下で、汗を出し、力を出し、声を出し、みんなで思い出に残る運動会をつくりあげましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、日頃は本校の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今日一日、子どもたちに熱い声援をお願い致します。それでは白鳥っ子のキラキラ輝く姿を期待して、私の挨拶とします。